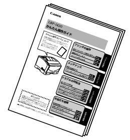
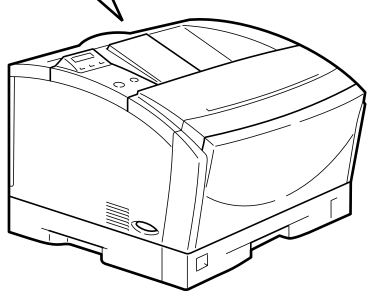
Canon

LBP-1420
かんたん操作ガイド

かんたん操作ガイドについて

本書は簡単なプリンタの使いかたやトラブルの解決方法について紹介しています。
いつでもお読みになれるようにプリンタの近くに置いてご活用ください。





プリンタの操作

メンテナンス

トラブルの対処法

お役立ち情報

プリンタの操作
メンテナンス
トラブルの対処法
お役立ち情報

おことわり

本書にはプリンタを取り扱うための注意事項や制限事項は記載されていませんので、必ずユーザーズガイドもあわせてお読みください。

裏表紙に目的別索引を掲載しています。あわせてご覧ください。

操作パネルのキーの機能と操作方法

操作パネルのキーはプリンタの設定やプリントジョブの操作、トラブルの対処などに使われます。

各キーの機能

操作パネルのキーは以下の機能と役割を持っています。

キー	機能	
オンライン	オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。メニューの操作は、すべてこのキーを押してオフライン状態に切り替えてから行います。キーが点灯しているときがオンライン状態、消灯しているときがオフライン状態です。また、エラーの種類によっては、エラーが発生してプリンタが停止したときに、エラーを一時的に解除してプリントを続行させる機能も持っています。	
	オフライン状態に切り替えた直後	**メニューの表示中**
ジョブキャンセル	ジョブランプが点灯・点滅している状態（データ処理中・データ受信中）で押すと、現在処理中のジョブをキャンセルします。	動作しません。
給紙選択	給紙選択メニューを表示します。	給紙選択メニュー内では、＞と同じ動作（項目や設定値の選択）をします。
ユーティリティ ＜	ユーティリティメニューを表示します。	同じ階層の左側の項目を表示します。項目が数値の場合は数値が減ります。そのまま押し続けると、数値の減る速度が速くなる項目もあります。
ジョブ ∧	ジョブメニューを表示します。	上の階層の項目を表示します。
∨ リセット	リセットメニューを表示します。	選択した項目を実行します。または次の階層に進みます。
セットアップ ＞	セットアップメニューを表示します。	同じ階層の右側の項目を表示します。項目が数値の場合は数値が増えます。そのまま押し続けると、数値の増す速度が速くなる項目もあります。
実行	動作しません。	選択した項目を実行します。または次の階層に進みます。

操作パネルのキーの機能と操作方法

キーを操作してプリンタを設定する

操作パネルでキーを操作してプリンタを設定する方法を説明します。プリンタドライバから設定できない項目からプリントするときに操作パネルから設定してください。

例）共通セットアップメニューの「印字調整」グループの「印字動作」を「画質優先」に設定する

1. オンライン を押します。 オフライン状態になり、設定できるようになります。
2. ＞（セットアップ）を押します。
   ｾｯﾄｱｯﾌﾟ
   ｶｸﾁｮｳ ｷﾉｳ →
   セットアップメニューが表示されます。
3. ＜または＞で「インジ　チョウセイ」を選択します。
   ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ →
4. 実行 を押します。
   ｽｰﾊﾟｰｽﾑｰｽﾞ →
   設定項目が表示されます。
5. ＜または＞で「インジ　ドウサ」を選択します。
   ｲﾝｼﾞ ﾄﾞｳｻ →
6. 実行 を押します。
   =ｼﾞﾄﾞｳ →
   設定値が表示されます。
7. ＜または＞で「ガシツ　ユウセン」を選択します。
   ｶﾞｼﾂ ﾕｳｾﾝ →
8. 実行 を押します。
   =ｶﾞｼﾂ ﾕｳｾﾝ →
   選択した設定値が確定されます。
9. オンライン を押します。 オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

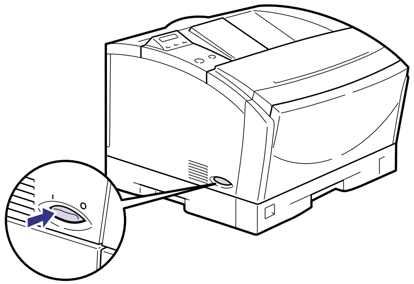
本プリンタで設定できる各機能のメニューの設定項目や設定値については、巻末にあるメニュールートマップを参照してください。

プリンタの操作

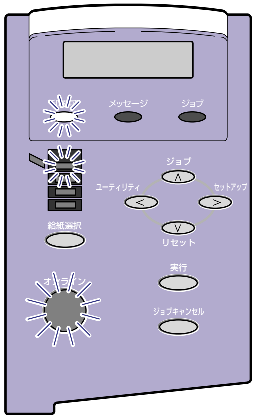
電源のオン／オフ

電源をオンにする

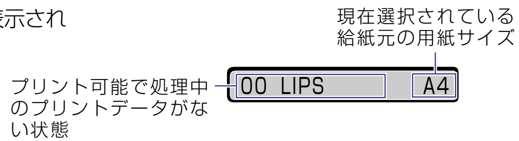
1 本体の電源スイッチの“I”側を押します。



2 オンラインランプと印刷可ランプ、選択されている給紙元表示ランプが点灯し、ディスプレイに「00　LIPS」と表示されてプリント可能な状態になります。

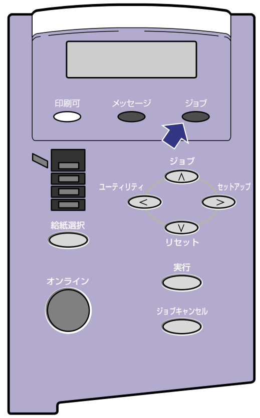


ディスプレイには、右図の情報が表示されます。

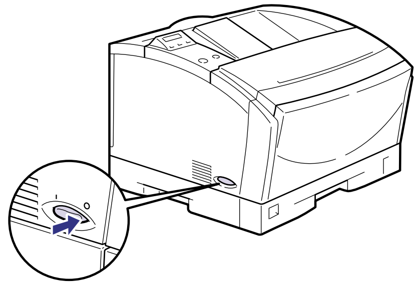


電源をオフにする

1 ジョブランプが消灯していることを確認します。



2 本体の電源スイッチの“○”側を押します。

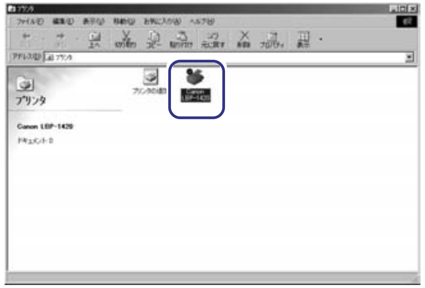


プリントの中止方法

プリントを中止するには、パソコン側で中止の操作を行います。
ここではWindowsを例にしています。Macintoshの場合については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

1 パソコンでプリント中止の操作を行います。

[スタート]メニューから「設定」-「プリンタ」を選択して、プリント中のプリンタのアイコンをダブルクリックします。



中止するジョブを選択して、「ドキュメント」メニューから「印刷中止」を選択します。

プリンタにデータが残ってしまい、ジョブが正しく終了しない(ジョブランプが点灯している)ときは次の手順で「排出」の操作を行います。

2 データの排出は以下の操作で行います。

オンライン

オンライン を押します。　オフライン状態になり、設定できるようになります。

リセット

(リセット)を押します。

リット

ソフトリセット →

リセットメニューが表示されます。

ユーティリティ　セットアップ

または で「ハイシュツ」を選択します。

ハイシュツ →

実行

実行 を押します。

05 ハイシュツ

メモリに残っているデータがプリントされます。

オンライン

オンライン を押します。　オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

「排出」の操作を行っても、ジョブランプが点灯しているときや次のプリントができないときは次の手順で「ソフトリセット」の操作を行います。「ソフトリセット」が行えない場合や、「ソフトリセット」してもプリンタが正しく動作していない場合は、「ハードリセット」の操作を行ってください。

プリンタの操作

3 ソフトリセットやハードリセットは以下の操作で行います。

操作パネル	操作
オンライン	オンライン を押します。 オフライン状態になり、設定できるようになります。
V リセット	V［リセット］を押します。 リセット ▼ ソフトリセット → リセットメニューが表示されます。
ユーティリティ ＜ セットアップ ＞	＜ または ＞ で「ソフトリセット」を選択します。 ソフトリセット →
実行	ソフトリセットする場合は、実行 を押します。 03 ソフト リセット ハードリセットする場合は、実行 を押し続け、「03　ハード　リセット」と表示されたら離します。 03 ハード リセット
オンライン	オンライン を押します。 オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

ソフトリセット・ハードリセットについて

○ソフトリセット

現在実行中の処理を中止したいときに、「ソフトリセット」を実行します。すべてのインタフェースに受信されたプリントデータや処理中のジョブ、プリンタメモリ内のプリントデータを消去します。

ソフトリセットを行うと、そのときプリント中のデータやすべてのインタフェースで受信中のデータは消去されますので、再度パソコンからプリントしなおしてください。また、ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにこの操作を行ってください。

○ハードリセット

何らかの理由で、すべての処理やすでにメモリに受信されたデータを消去したいときに、「ハードリセット」を実行します。すべてのインタフェースに受信されたプリントデータや処理中のジョブ、プリンタメモリ内のプリントデータを消去します。

データの受信中にリセットした場合、まだメモリに受信していないデータはリセット処理後に受信されます。ただし、正しくプリントされないことがあります。また、ネットワークで使用しているときは、他のパソコンからのデータに影響しないようにこの操作を行ってください。

プリンタの操作

用紙を補給する

「11　XXXヨウシガアリマセン」、「17　カセット1　ヨウシ　ナシ」などは給紙元の用紙がなくなった場合に表示されます。

用紙がなくなると表示されます。

11 A4ヨウシカ゛ アリマセン

用紙のなくなった給紙元に、用紙をセットしてください。また、セットする用紙を変更したいときも次の手順で用紙をセットしてください。

給紙カセットに用紙をセットする →このページ
給紙トレイ（手差しトレイ）に用紙をセットする →P.13

用紙をセットするときは、プリンタが次のいずれかの状態のときに行ってください。

- ･ジョブランプが消灯しているとき
- ･プリンタの電源がオフのとき
- ･用紙なしメッセージが表示されているとき

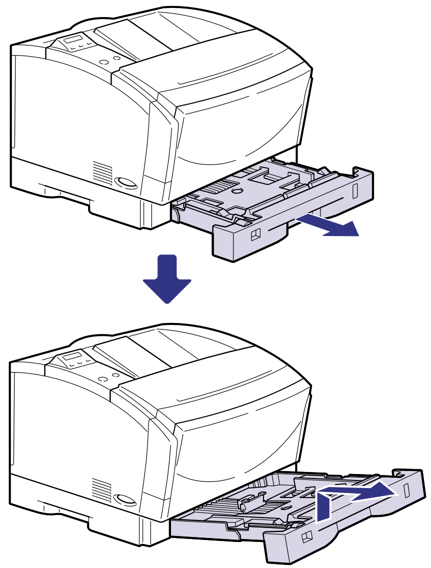
使用できる用紙については、「P.20」を参照してください。

給紙カセットに用紙をセットする

給紙カセットは標準状態で1段、オプションの250枚ペーパーフィーダを装着すると4段になります。いずれの給紙カセットも用紙をセットする手順は同じです。

1 給紙カセットを取り外します。

給紙カセットはゆっくりと止まる位置まで引き出し、手前を持ち上げて取り外します。

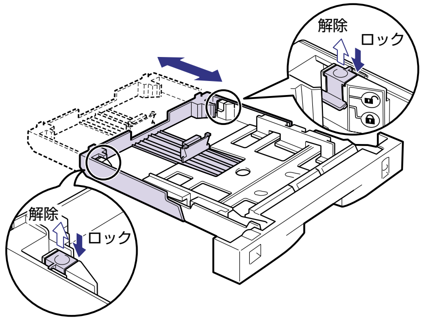


メンテナンス

2 セットする用紙のサイズを変更するときは、次の作業を行います。

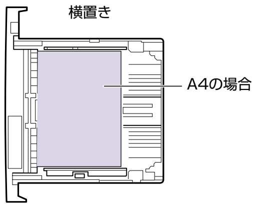
❏ **セットする用紙に合わせて、延長カセットを調節します。**

ロック解除レバーは持ち上げると解除、押し下げるとロックします。
横送りの場合は延長カセットを押し込みます。
縦送りの場合は延長カセットを引き出します。

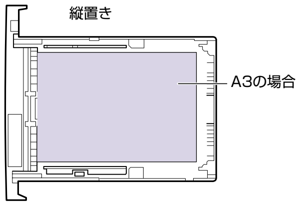


Point

・セットする用紙サイズによって用紙の置きかたが異なります。

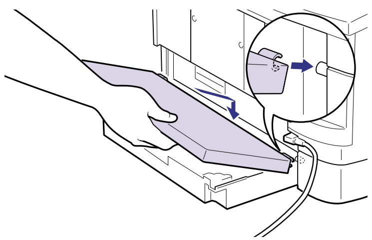


・横置きできる用紙
A4、B5、A5、ラベル用紙、エグゼクティブ、レター



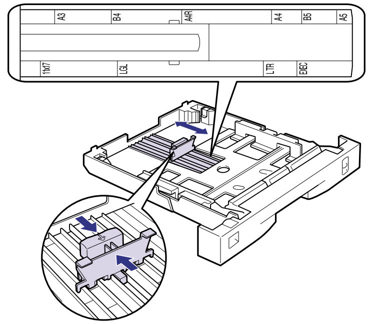
・縦置きできる用紙
A3、B4、A4R、リーガル、レジャー

・延長カセットを引き出した場合は、本体背面にカセット保護カバーを、パチンと音がするまでしっかり取り付けます。

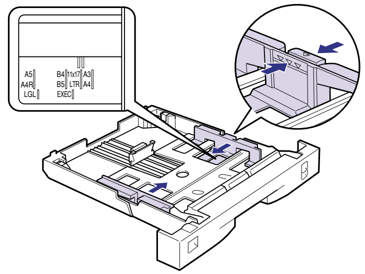


❏ **セットする用紙に合わせて、用紙ガイドの位置を変更します。**

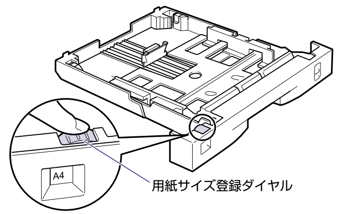
後側の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。



側面の用紙ガイドのロック解除レバーをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に合わせて用紙ガイドを移動します。

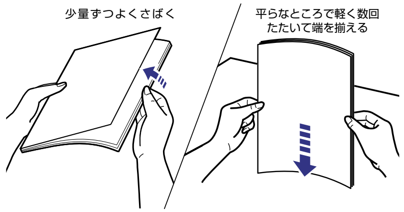


❏ **セットする用紙サイズに合わせて、用紙サイズ登録ダイヤルを変更します。**



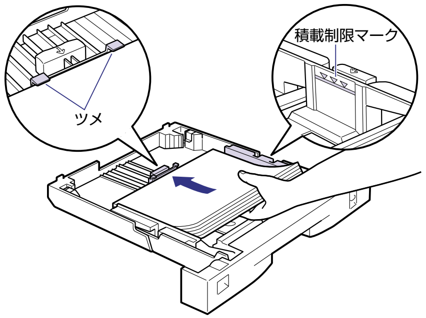
3 ラベル用紙をセットする場合は、用紙を少量ずつさばき、端を揃えます。

ラベル用紙は、よくさばいてからセットしてください。十分にさばけていないと、重送されて紙づまりの原因になります。



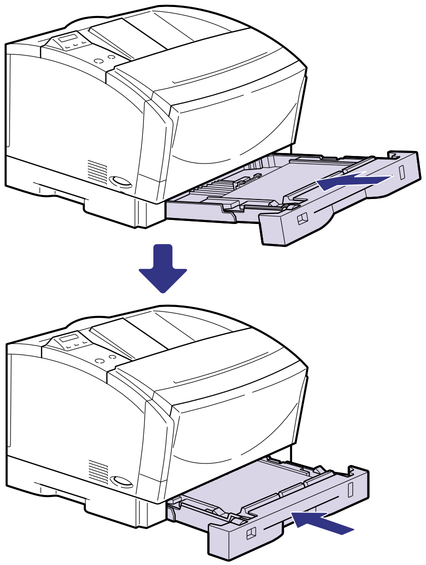
4 用紙の後端を、用紙ガイドに合わせてセットします。

積載制限マークを超えない範囲でセットしてください。給紙カセット(オプションのペーパーフィーダを含む)には、定形サイズの普通紙で約250枚(64g/m^2)までセットできます。



5 給紙カセットをプリンタ本体にセットします。

給紙カセットを斜めに差し込み、ゆっくりと水平に押し込みます。



プリント中に用紙がなくなって用紙を補給したときは、自動的にプリントが再開されます。

給紙トレイ（手差しトレイ）に用紙をセットする

給紙トレイには、以下のような用紙をセットすることができます。

用紙のタイプ	用紙のサイズ	積載枚数
普通紙 （色紙、再生紙を含む）	定形用紙 （A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、A5、A5R、B6、レター、レターR、レジャー、リーガル、エグゼクティブ、エグゼクティブR） 定形外の用紙 （幅：76.2~312.0mm、長さ：127.0~469.9mm）	約100枚 （64g/m^2の場合）
厚紙	定形用紙 （A3、B4、A4、A4R、B5、B5R、A5、A5R、B6、レター、レターR、レジャー、リーガル、エグゼクティブ、エグゼクティブR） 定形外の用紙 （幅：100~297mm、長さ：148~432mm）	約50枚 （128g/m^2の場合）
OHPフィルム	A4	約50枚
封筒	洋形4号*1（幅：105mm、長さ：235mm） 洋形2号*2（幅：114mm、長さ：162mm）	約10枚
ハガキ	官製ハガキ（幅：100mm、長さ：148mm）	約40枚
往復ハガキ	官製往復ハガキ（幅：148mm、長さ：200mm）	約40枚

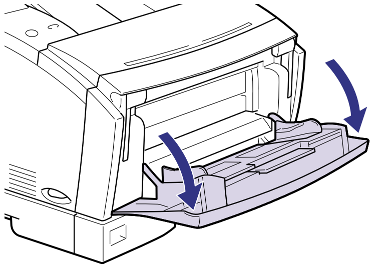
*1　キヤノンLBP用封筒Y401/推奨品
*2　キヤノンLBP用封筒Y201/推奨品

紙の厚さについて

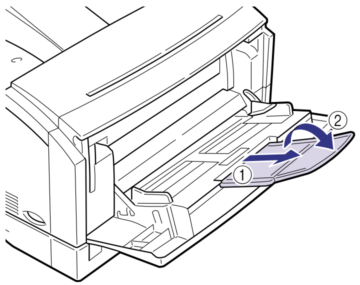
紙の厚さは、1m^2*あたりの重さがどれくらいかということで表され、一般的にg/m^2という単位が使われます。
*1m^2=A4サイズ16枚分

1 給紙トレイを開けます。

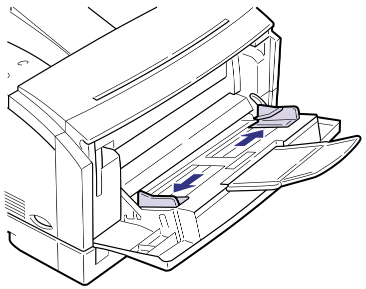
給紙トレイを使わないときは、閉めておいてください。
給紙トレイを閉めるときは、セットされている用紙を取り除いて閉めます。



A3やB4など長いサイズの用紙をセットするときは、補助トレイを引き出し①、延長トレイを開けます②。



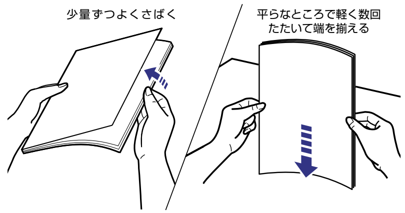
2 用紙ガイドの幅を紙幅より少し広めにセットします。



用紙を補給する

3 OHPフィルムをセットする場合は、OHPフィルムを少量ずつさばき、端を揃えます。

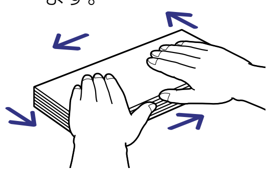
OHPフィルムは、よくさばいてからセットしてください。十分にさばけていないと、重送されて紙づまりの原因になります。



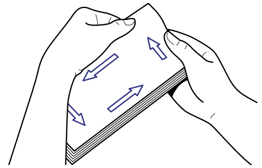
Point

封筒は次の手順で揃えます。

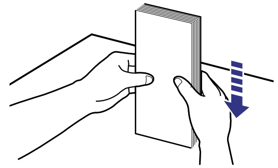
1. 封筒の束を押して空気を抜き、縁の折り目をきちんと付けて平らにします。



2. 四隅の固い部分を取り除き、カールをなおします。



3. 平らな場所で揃えます。

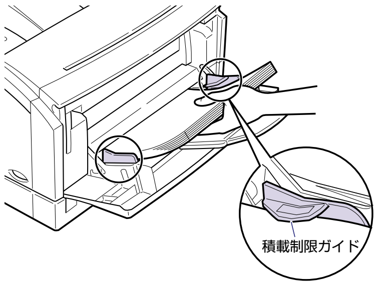


メンテナンス

メンテナンス

4 用紙のプリント面を下にして、奥に当たるまでゆっくりと差し込みます。

用紙束は積載制限ガイドの下を通してください。



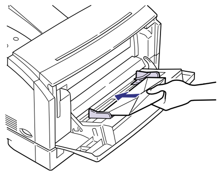
Point

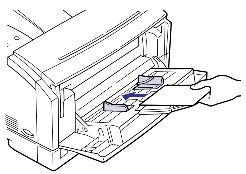
封筒、ハガキの場合は以下のようにセットします。

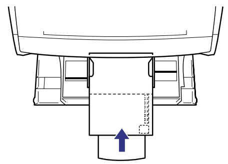
・封筒
ふたを開け宛名を書く面を下向きにセットします。ふたが手前側になるようにセットしてください。

・ハガキ
宛名を書く面にプリントするときは、宛名を書く面を下にして、ハガキの上端が奥になるようにセットしてください。

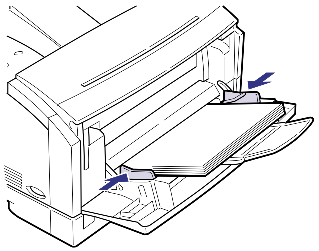
・往復ハガキ
プリントする面を下向きにして、ハガキの上端が右側になるようにセットしてください。





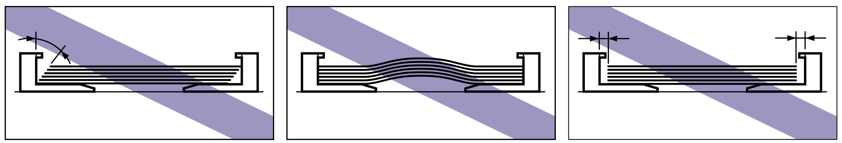


5 用紙ガイドをスライドさせて、用紙の左右にぴったりと合わせます。



Check!!

必ず用紙ガイドを用紙の幅に合わせてください。ゆるすぎたり、きつすぎたりすると、正しく送られなかったり、紙づまりの原因になります。



6 セットした用紙サイズの設定を操作パネルで行います。

定形サイズの用紙や封筒は、そのサイズを設定します。給紙トレイからプリントするときは、ここで設定した内容と、プリンタドライバの設定を一致させてください。

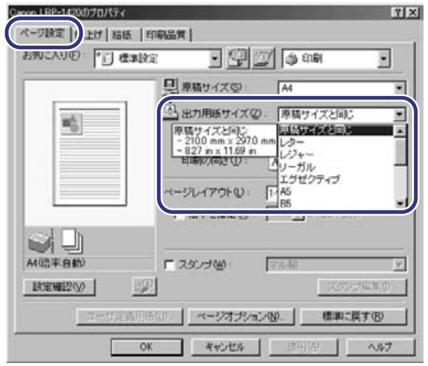
ボタン	操作・表示	説明
オンライン	オンライン を押します。	オフライン状態になり、設定できるようになります。
セットアップ ＞	∨（セットアップ）を押します。 セットアップ゜ カクチョウ キノウ →	セットアップメニューが表示されます。
ユーティリティ ＜　セットアップ ＞	＜または＞で「キュウシ」を選択します。 キュウシ →	
実行	実行 を押します。 トレイ ヨウシ サイズ゛ →	
ユーティリティ ＜　セットアップ ＞	＜または＞で「トレイ　ヨウシ　サイズ」を選択します。 トレイ ヨウシ サイズ゛ →	
実行	実行 を押します。 =A4 →	
ユーティリティ ＜　セットアップ ＞	＜または＞で給紙トレイにセットした用紙サイズを選択します。 B5 →	
実行	実行 を押します。 =B5 →	用紙サイズの左に「=」が表示され、給紙トレイの用紙サイズが設定されます。
オンライン	オンライン を押します。	オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

7 以降は、プリンタドライバの設定を行いますので、パソコンの前に移動します。

ここではWindows 95/98/Me用プリンタドライバVersion 8.9を例にします。Macintoshの場合については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

8 アプリケーションソフトで[印刷]を選択します。次に[プリンタ名]で本プリンタを選択し、[プロパティ]をクリックします。

9 [ページ設定]ページをクリックし、[出力用紙サイズ]でセットした用紙のサイズを選択します。

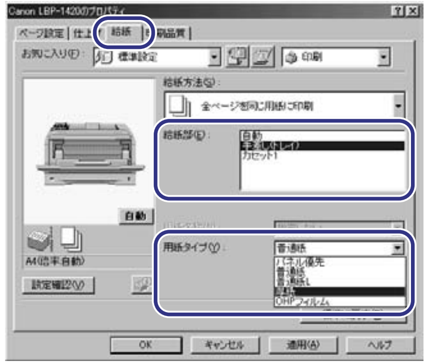


10 [給紙]ページをクリックし、[給紙部]で[手差し(トレイ)]、[用紙タイプ]でセットした用紙のタイプを選択します。

[用紙タイプ]は以下のように設定します。

普通紙、色紙、再生紙	[普通紙]
普通紙、色紙、再生紙	[普通紙L]*
厚紙	[厚紙]
OHPフィルム	[OHPフィルム]

＊ [普通紙L]は[普通紙]に設定してプリントした結果、用紙にカールが目立つときに設定します。



11 [OK]をクリックして、プロパティダイアログボックスを閉じます。

12 [OK]をクリックして、印刷を実行します。

使用できる用紙について

以下の用紙が給紙カセットや給紙トレイにセットできます。

用紙の種類	給紙元				
	給紙トレイ	カセット1	カセット2（オプション）	カセット3（オプション）	カセット4（オプション）
普通紙（64～90g/m²） B6*1	○	×	×	×	×
A5	○	○	○	○	○
A5R	○	×	×	×	×
B5	○	○	○	○	○
B5R	○	×	×	×	×
A4	○	○	○	○	○
A4R	○	○	○	○	○
B4*1	○	○	○	○	○
A3*1	○	○	○	○	○
レター	○	○	○	○	○
レターR	○	×	×	×	×
エグゼクティブ	○	○	○	○	○
エグゼクティブR	○	×	×	×	×
リーガル*1	○	○	○	○	○
レジャー*1	○	○	○	○	○
ユーザペーパー*1 幅：76.2～312mm 長さ：127～469.9mm	○	×	×	×	×
厚紙*4（91～157g/m²） B6～レジャー	○	×	×	×	×
ユーザペーパー 幅：100～297mm 長さ：148～432mm	○	×	×	×	×
OHPフィルム　A4*2	○	×	×	×	×
ラベル用紙　A4*2	×	○	○	○	○
ハガキ*1　100mm×148mm	○	×	×	×	×
往復ハガキ*1　148mm×200mm	○	×	×	×	×
封筒 洋形2号*3　105mm×235mm	○	×	×	×	×
洋形4号*3　114mm×162mm	○	×	×	×	×

*1　縦送りのみセット可能です。
*2　横送りのみセット可能です。
*3　封筒のふたを開いた状態で、横送りのみセット可能です。また、封筒は糊なしのもののみセット可能です。
*4　B6、B4、A3、リーガル、レジャー、ユーザペーパーは縦送りのみセット可能です。

Check!!

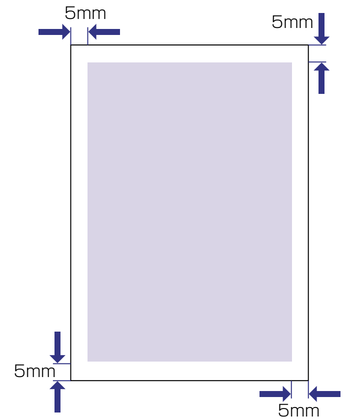
プリント速度は、用紙の向きやサイズ、用紙タイプ、プリント枚数の設定により遅くなることがあります。
ハガキ、往復ハガキ：約5ppm

プリントできる範囲について

本プリンタでプリントできる領域は、次の範囲です。

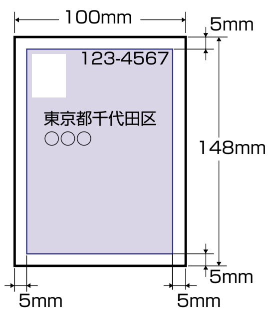
普通紙／厚紙／OHPフィルム／ラベル用紙

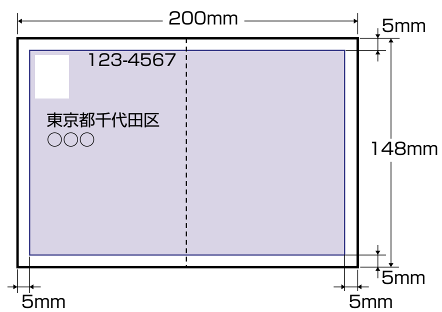
用紙の周囲5mmより内側の範囲にプリントできます。



ハガキ／往復ハガキ

ハガキの周囲5mmより内側の範囲にプリントできます。



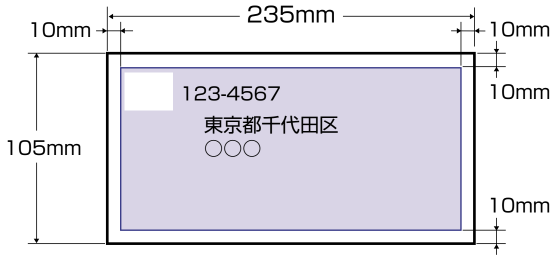


メンテナンス

封筒

封筒の周囲10mmより内側にプリントできます。
お使いのアプリケーションによっては、プリント時に位置を調整してお使いください。

（洋形4号封筒の例）



トナーカートリッジを交換する

以下のメッセージが表示されたときや、印字むらが発生したときはトナーカートリッジを交換してください。また、トナーカートリッジを交換した後は、定着ローラを清掃してください。

メッセージ	表示される時期	内容および対処
16 ﾄﾅｰ ﾁｪｯｸ	トナーカートリッジの交換時期が近づいたとき	・プリントは継続できます ・新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量のプリントをするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします
16 ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ	トナーカートリッジの交換時期が近づいたとき	・プリンタは停止します ・［オンライン］を押すとプリントは継続できます ・新品のトナーカートリッジを用意してください ・大量のプリントをするときは、トナーカートリッジを交換することをおすすめします

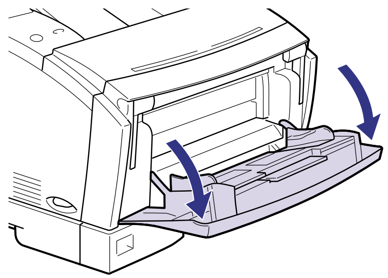
トナーカートリッジの寿命について

本プリンタ用 EP-65トナーカートリッジの寿命は、A4サイズの用紙を横置きにセットした場合で約10,000枚です。この枚数は一般的なプリント（印字比率：約5%、印字濃度：工場出荷初期設定値）の場合です。

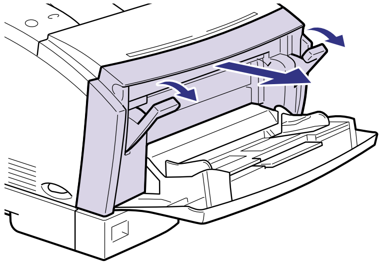
トナーカートリッジを使い切るには

ディスプレイに「16　トナー　チェック」、「16　トナー　コウカン」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジを交換する前に次の操作をしてみてください。トナーが完全になくなるまで、しばらくの間プリントできることがあります。

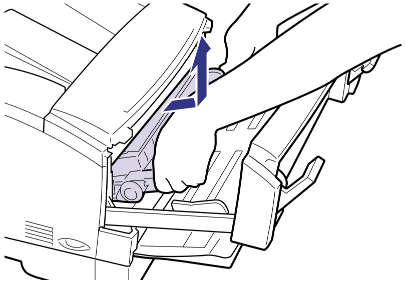
1 給紙トレイを開けます。



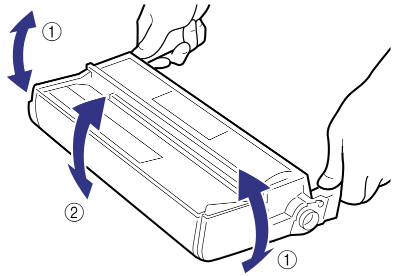
2 左右の開閉レバーを下げて、前カバーを引き出します。



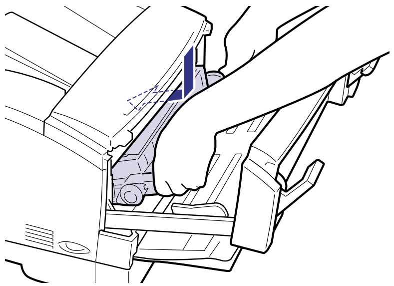
3 トナーカートリッジの左右の取っ手を持ち、図のように取り出します。



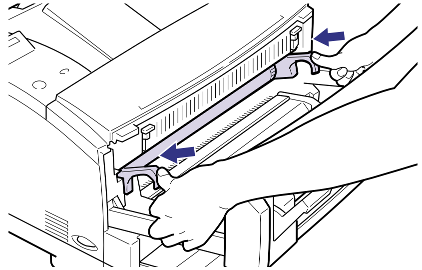
4 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと左右に5～6回振り①、次に上下に5～6回振って内部のトナーを均一にならします②。



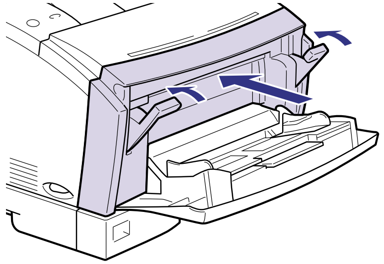
5 トナーカートリッジを両手で持ち、図のように本体に取り付けます。



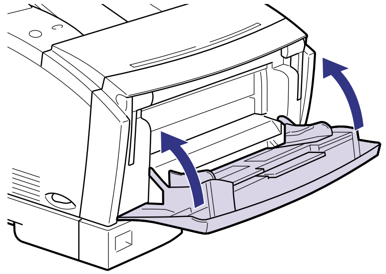
6 図のようにトナーカートリッジの取っ手を親指で押して、奥に突き当たるまでしっかりと押し込みます。



7 前カバーを閉じ、左右の開閉レバーを上げてロックします。



8 給紙トレイを閉めます。

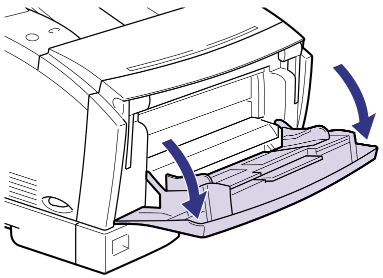


トナーカートリッジを交換する

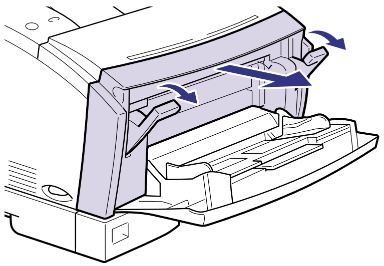
トナーカートリッジの交換と定着ローラの清掃をする

トナーカートリッジは次の手順で交換します。交換したあとは、定着ローラの清掃を行ってください。

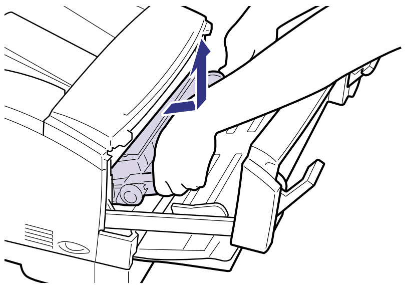
1 給紙トレイを開けます。



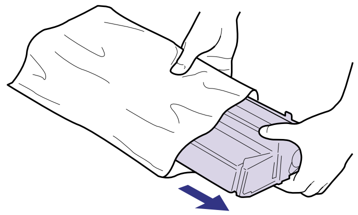
2 左右の開閉レバーを下げて、前カバーを引き出します。



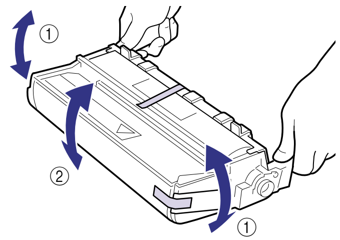
3 トナーカートリッジの左右の取っ手を持ち、図のように取り出します。



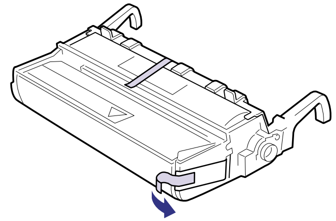
4 新しいトナーカートリッジを保護袋から取り出します。



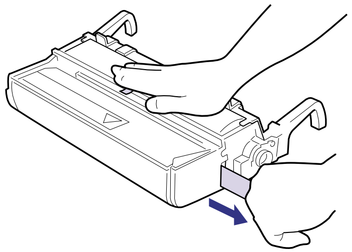
5 トナーカートリッジを図のように持ち、ゆっくりと左右に5～6回振り①、次に上下に5～6回振って内部のトナーを均一にならします②。



6 トナーカートリッジを平らな場所に置き、シーリングテープを止めているテープを取り外します。



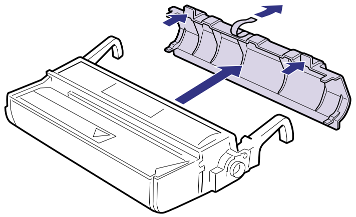
7 トナーカートリッジを押さえながらシーリングテープ(長さ約60cm)をゆっくりとまっすぐ横に引き抜きます。



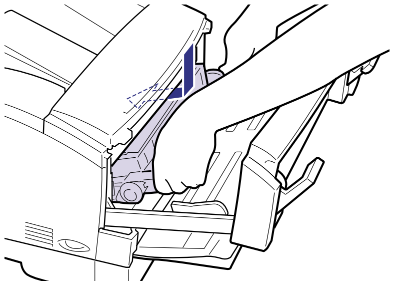
メンテナンス

メンテナンス

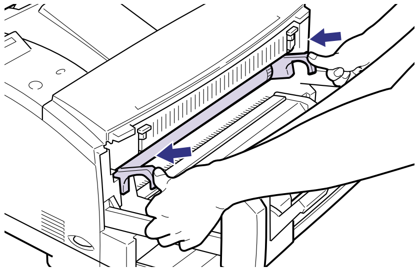
8 保護カバーを止めているテープを取り外し、2箇所のレバー部分を押して、トナーカートリッジの保護カバーを取り外します。



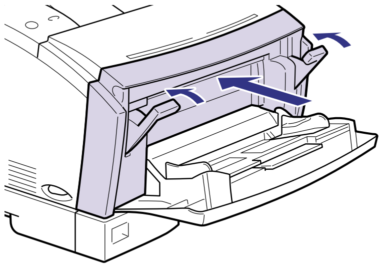
9 トナーカートリッジを両手で持ち、図のように本体に取り付けます。



10 トナーカートリッジの取っ手を親指で押して、奥に突き当たるまでしっかりと押し込みます。



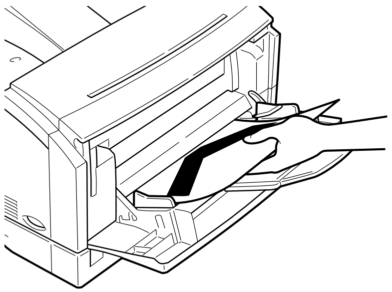
11 前カバーを閉じ、左右の開閉レバーを上げてロックします。



12 定着ローラを清掃するためのクリーニング用紙をプリントします。

ボタン	操作	説明
オンライン	オンライン を押します。	オンラインランプが消灯し、操作パネルで設定できる状態になります。
ユーティリティ <	<（ユーティリティ）を押します。 ユーティリティ ステータス プリント →	
ユーティリティ < セットアップ >	<または>で「クリーニング　ヨウシ」を選択します。 クリーニング　ヨウシ →	
実行	実行 を押します。 01 クリーニング　ヨウシ	ディスプレイに「01　クリーニング　ヨウシ」と表示され、クリーニング用紙がプリントされます。

13 クリーニング用紙の印字面を上向きにして、矢印が奥側に向くようにセットします。



14 クリーニングを実行します。

ユーティリティ <

<（ユーティリティ）を押します。

ユーティリティ

ステータス プリント →

ユーティリティ < セットアップ >

<または>で「クリーニング　ジッコウ」を選択します。

クリーニング ジッコウ →

実行

実行を押します。

01 クリーニング ジッコウ

定着ローラの清掃を開始します。クリーニングには、約5分かかり、中止することができません。

オンライン

オンラインを押します。

オンラインランプが点灯し、プリントできる状態になります。

紙づまりの処理

紙づまりが起こると、ピーという警告音が鳴り、ディスプレイに「13　ヨウシガ　ツマリマシタ」、次に「マエ　カバー　エリア」」や「キュウシ　エリア」など、紙づまりの位置を表すメッセージが表示され、プリントが中断します。

紙づまりが起こると表示されます。

13 ヨウシガ ツマリマシタ

マエカバーエリア

紙づまりの起こった場所が表示されます。複数あるときは、すべての場所が順番に表示されます。

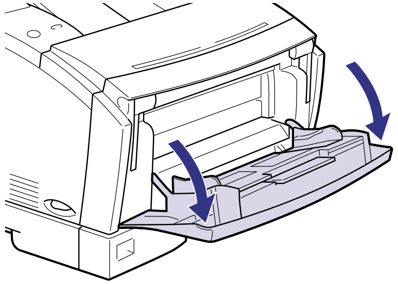
用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージと紙づまりの起こった場所が1つずつ順に表示されるので、メッセージをすべて確認してから、手順にしたがって用紙を取り除きます。メッセージは前カバーを引き出すと表示されなくなりますので、必要に応じてメモに書きとめておいてください。

■表示されるディスプレイメッセージ

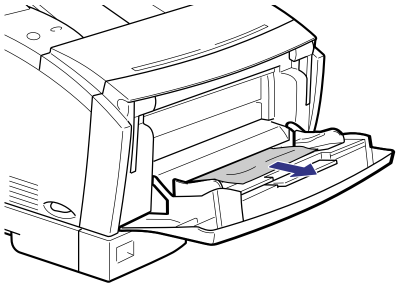
ディスプレイメッセージ	紙づまり位置
「マエ　カバー　エリア」	前カバー部
「ハイシ　エリア」	排紙部
「キュウシ　エリア」	給紙部

オプションのペーパーフィーダ装着時の紙づまりの処理手順はユーザーズガイド第5章「紙づまりが起こったときには（紙づまりの除去）」をお読みください。

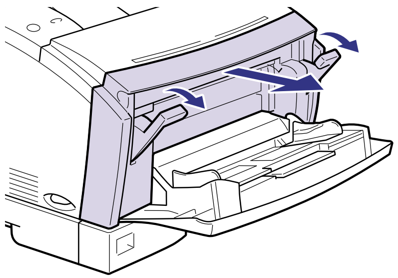
1 給紙トレイを開けます。



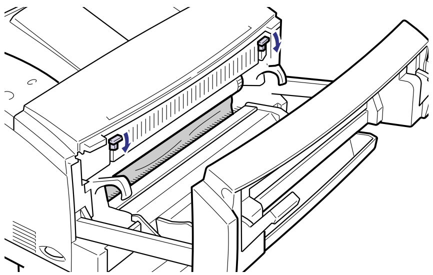
2 給紙トレイから給紙していた場合は、給紙トレイにつまっている用紙を取り除きます。



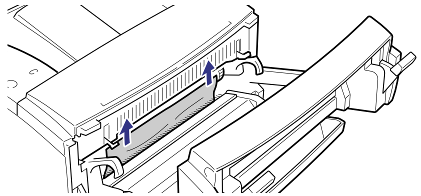
3 左右の開閉レバーを下げて、前カバーを引き出します。

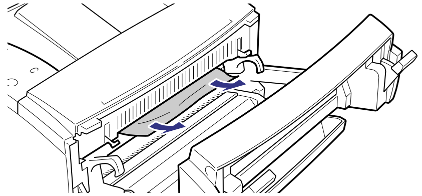


4 緑色の加圧解除レバーを左右ともに下げて、定着器圧を解除します。

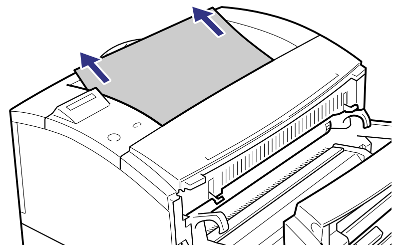


5 前カバー内部につまっている用紙を両手で引っぱって取り除きます。

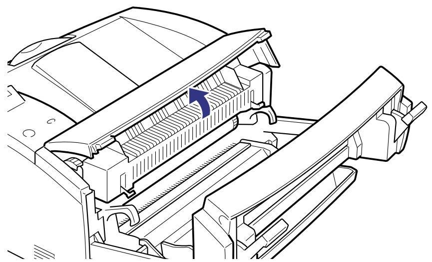




6 排紙トレイにつまっている用紙を両手で引っぱって取り除きます。

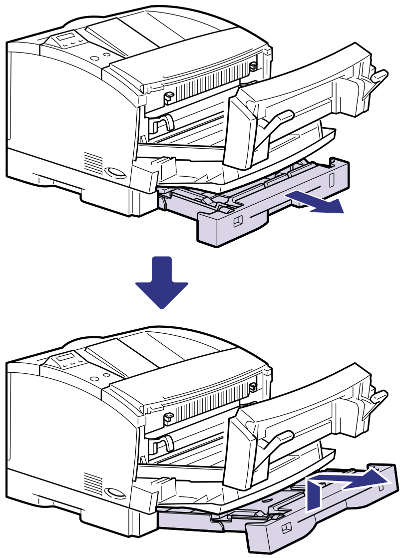


つまっている用紙を取り除いたあと、紙片などが残っていないか、排紙カバーを開いて確認してください。

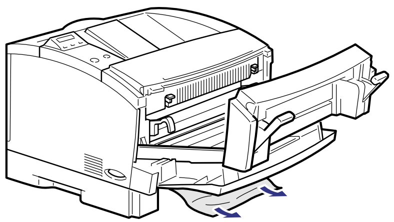


7 給紙カセットを取り外します。

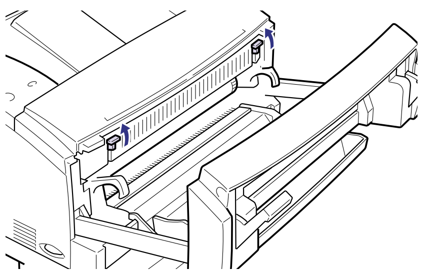
給紙カセットをゆっくりと止まる位置まで引き出し、手前を持ち上げて取り外します。



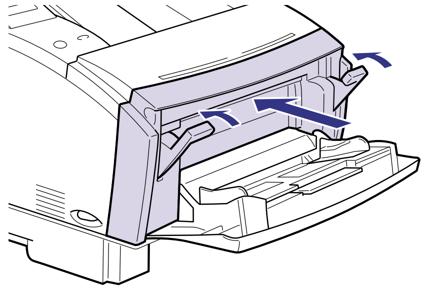
8 つまっている用紙を両手で引っぱって取り除きます。



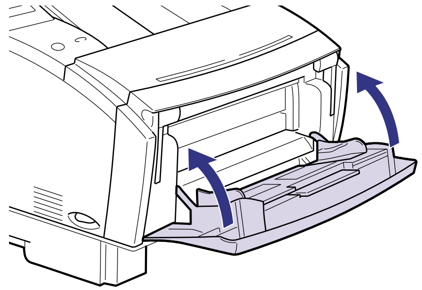
9 加圧解除レバーを左右ともに上げて、ロックします。



10 前カバーを閉じ、左右の開閉レバーを上げてロックします。

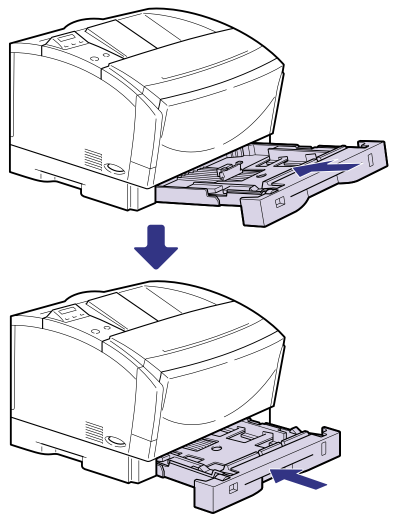


11 給紙トレイを閉めます。



12 給紙カセットをプリンタ本体にセットします。

給紙カセットを斜めに差し込み、ゆっくりと水平に押し込みます。



こんなメッセージが表示されたら

「nn-nn　サービス　コール」「F9-nn　チェック　プリンタ」が表示されたときは

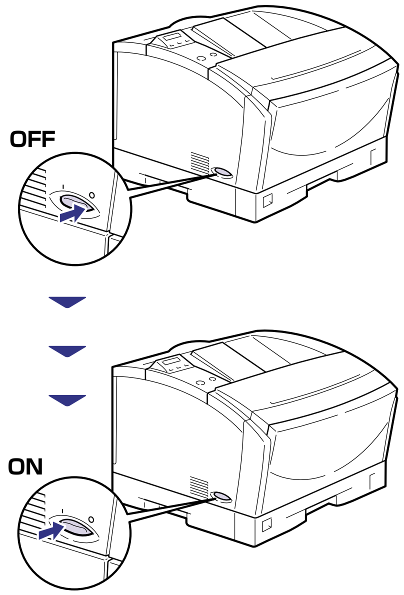
本プリンタの内部機構やプリントデータ処理中にトラブルが発生した場合、次のようなサービスコールが表示されます。

メッセージ	原因	処置
nn-nn ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ （nnは2桁の英数字）	プリンタ内部機構にトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。
5F-50 ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ	プリンタの定着器にトラブルが発生した。	次の手順2以降にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5F-54 ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ	プリンタのモーターにトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。
5F-nn ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙ （nnは2桁の英数字）	プリンタの内部に結露が発生した可能性がある。	本プリンタを周囲の温度や湿度に慣らすために、プリンタを設置してある環境に2時間以上放置してからプリントしてください。結露が発生したままの状態でプリントすると、用紙の搬送に不具合が起こり、紙づまりの原因となったり、印字不良となることがあります。 この処置を行ってもメッセージが消えないときは、次の手順2以降にしたがって、お買い求めの販売店にご連絡ください。
F9-nn ﾁｪｯｸ ﾌﾟﾘﾝﾀ （nnは2桁の英数字）	プリントデータ処理中にトラブルが発生した。	次の手順にしたがって、電源を入れなおしてください。

1 **電源をいったんオフにし、3秒以上待ってから電源をオンにしなおしてください。**

再度メッセージが表示されない場合は、そのままご使用になれます。

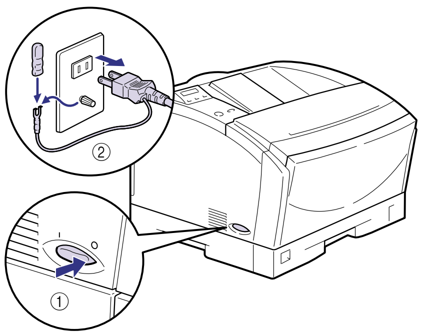
再度メッセージが表示された場合は、次の手順に進んでください。



2 **ディスプレイに表示されている4桁の英数字とメッセージを書きとめます。**

3 **電源をオフにし①、電源プラグを電源コンセントから抜き、アース線を専用のアース線端子から取り外し②、お買い求めの販売店にご連絡ください。**

ご連絡の際には、症状および書きとめたコードナンバー（4桁の英数字）とメッセージをお知らせください。



メッセージ一覧

プリンタの使用中に、何らかの理由でプリントが不可能な状態(エラー状態)になると、ブザーが鳴り、メッセージランプが点灯してディスプレイにトラブル内容を示すエラーメッセージを表示します。また、プリントに支障はないが何らかの処置が必要な状態(警告状態)になると、ディスプレイの下段に警告メッセージを表示します。
これらのメッセージが表示されたときは、メッセージに応じて次のような処置を行ってください。

- 警告メッセージ の付いているメッセージは、セットアップメニューの「警告表示」を「シナイ」に設定すると警告状態が発生している場合でも、メッセージは表示されません。
- エラースキップ可 のマークが付いているメッセージは、[オンライン]を押すとエラーを回避(エラースキップ)してプリントを継続できますが、プリントデータが欠落したり、正しくプリントされなかったりします。処理を中止したいときは、ソフトリセットの操作を行い、原因を取り除いてから、[オンライン]を押して再度プリントしなおしてください。また、このマークが付いているメッセージは、セットアップメニューの「自動エラースキップ」を「ツカウ」に設定すると自動的にエラースキップさせることもできます。

ユーザーズガイドにはメッセージごとの詳細な解決法が記載されています。メッセージが本書に記載されていなかったり、メッセージの詳細を知りたいときには、ユーザーズガイド第5章「メッセージ一覧」をお読みください。

メッセージ	原因と処置
02　テイチャクキ　レイキャク	**原因**：連続プリントによって定着器の温度が一定の温度を超えた **処置**：そのまましばらくお待ちください。プリンタが自動的に定着器の冷却を行います。冷却が終了するとプリントを再開します。
11　XXX ヨウシガアリマセン (XXX は用紙サイズ略号)	**原因**：給紙元にアプリケーションソフトから指定したサイズの用紙がセットされていない(給紙モードが「自動」のときはすべての給紙元、固定のときは設定されている給紙元) **処置**：用紙を補給またはセットしてください。(→P.9)
12　カバーガ　アイテイマス	**原因**：前カバーが開いている **処置**：前カバーをしっかりと閉めます。
13　ヨウシガ　ツマリマシタ	**原因**：内部で紙づまりを起こしている **処置**：紙づまりを除去してください。(→P.31)
14　EPカートリッジ　ナシ	**原因**：トナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていない **処置**：トナーカートリッジをセットする、または正しくセットしてください。(→P.23)

メッセージ	原因と処置
16　トナー　チェック 警告メッセージ	**原因**：トナーの残量が少なくなってきている **処置**：トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり左右に5〜6回、上下に5〜6回振って、セットしなおします。この操作を行ってもメッセージが表示されるときや画像に白抜けが発生したときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.23)
16　トナー　コウカン エラースキップ可	**原因**：トナーの残量が少ない **処置**：新しいトナーカートリッジと交換してください。(→P.26)
17　カセットn　ヨウシ　ナシ (nはカセット番号) 警告メッセージ	**原因**：表示された給紙カセットの用紙がなくなった **処置**：表示された給紙カセットに用紙を補給してください。(→P.9)
18　カセットn　ナシ (nはカセット番号)	**原因**：表示された給紙カセットがセットされていない **処置**：表示された給紙カセットをセットしてください。
19　ヨウシガ　ノコッテイマス 警告メッセージ	**原因**：プリンタ内部に用紙が残っている **処置**：自動的に排出されます。少しお待ちください。
1C　ソウシンチュウ:セントロ／USB／EXP 警告メッセージ	**原因**：双方向通信に対応していないパソコンとセントロニクスで接続している場合に、セットアップメニューのインタフェースグループの「双方向」が「ECP」または「ニブル」になっている **処置**：「双方向」を「ツカワナイ」にしてください。
21　プリント　オーバーラン エラースキップ可	**原因**：データが複雑すぎて処理が間に合わなかった(オーバーランした) **処置**：解像度の設定がファインのときはクイックに変更し、プリントしなおします。解像度の設定はプリンタドライバで行います。
23　ダウンロードメモリフル エラースキップ可	**原因**：オーバレイフォームや外字などを登録するメモリが不足してオーバーフローした **処置**：リセットメニューを押してソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで、「印字動作」を「トウロク　ユウセン」に設定してからハードリセットし、データを登録しなおしてプリントします。
26　システムメモリ　フル エラースキップ可	**原因**：システムのデータ処理(主に図形処理や文字処理)時に、処理に必要なワークメモリが不足した **処置**：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。

メッセージ	原因と処置
28　ビョウガメモリ　フル エラースキップ可	原因：描画メモリが不足して処理ができなかった 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
30　メモリ　フル エラースキップ可	原因：システムのデータ処理で、ワークメモリが不足した 処置：[オンライン]を押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したデータは正しくプリントされないことがあります。
33　ワークメモリ　フル エラースキップ可	原因：ワークメモリが確保できない 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
38　ガシツ　テイカ エラースキップ可	原因：データが複雑すぎてファインモードで処理できない 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、セットアップメニューの印字調整グループで「印字動作」を「ガシツ　ユウセン」に設定してからハードリセットし、プリントしなおします。
40　ツウシン　エラー エラースキップ可	原因：LAN に接続しているときに、本プリンタとパソコンのデータのやりとりでエラーが発生した 処置：リセットメニューでソフトリセットしたあと、本プリンタとパソコン間のLANケーブルの接続を確認し、セットアップメニューのインタフェースグループの各設定値と、パソコンの設定値を合わせてプリントしなおします。
41　プリント　チェック エラースキップ可	原因：プリンタ内部に一時的なエラーが発生した 処置：[オンライン]を押し、プリントを継続します。エラーが発生したページからプリントしなおします。
52　イメージモード　フカ	原因：イメージモードでプリント中に、対応していない形式のデータを受信した 処置：イメージデータ形式に対応したプリンタドライバでプリントしなおします。
52　ヌリツブシメイレイ　フカ エラースキップ可	原因：ファインモードで高階調のプリント中に、塗り潰し命令を受信した 処置：リセットメニューでソフトリセットした後、プリンタドライバの階調を「標準」に設定し、プリントしなおします。

トラブルの対処法

メッセージ	原因と処置
53　セキュア　フカノウ	原因：本プリンタ専用でないプリンタドライバからセキュアプリントの設定をしたプリントデータが送られてきた 処置：リセットメニューでソフトリセットをしてプリントデータを削除します。
53　パケットエラー エラースキップ可	原因：プリントデータ受信中にデータを認識できなくなった 処置：本プリンタをネットワークに接続しているときは、ネットワーク上のすべてのパソコンをチェックし、プリンタドライバを本プリンタ対応にアップデートします。
F2　フォント　ミジッソウ エラースキップ可	原因：オーバレイフォームの作成に使用した登録フォントが、プリント時に消去されていた 処置：メモリに再度フォントを登録しなおすか、使用可能な登録フォントを使ってフォームを作り、プリントしなおします。
FF　フォント　フル エラースキップ可	原因：登録するフォントの数が多すぎてフォントの情報を登録するための領域（フォントテーブル）がオーバーフローした 処置：[オンライン]を押し、プリントを継続します。ただし、エラーが発生したページは正しくプリントされません。
PC　XXXヨウシ　ニ　コウカン （XXXは用紙サイズ略号） エラースキップ可	原因：アプリケーションソフトで設定したサイズの用紙が、プリンタの給紙カセットや給紙トレイにセットされていない、もしくは、違う用紙サイズの給紙元が選択されている 処置：選択されている給紙カセットにアプリケーションソフト（または拡大／縮小）で設定したサイズの用紙をセットしてください。

● 下記のメッセージはオプション品使用時にエラーが発生した場合に表示されます。
詳しくは、ユーザーズガイド第5章「メッセージ一覧」をお読みください。

42　インタフェース：1　エラー	
43　インタフェース：1　エラー	エラースキップ可
0F　オプション　ゴソウサ	

トラブルの対処法

正しくプリントできないときは

本プリンタの使用中に、トラブルと思われるような症状が起こったら、以下の確認を行ってください。

ユーザーズガイドにはトラブルごとの詳細な解決法が記載されています。本書に記載されている確認作業を行っても解決できないときには、ユーザーズガイド第5章「正しいプリント結果が得られないときには」をお読みください。

症　状	原　因	処　置
用紙の角が折れたりしわがよる	給紙カセットや給紙トレイに用紙が正しくセットされていない	給紙カセットや給紙トレイに用紙を正しくセットしてください。（→P.9）
	湿っている用紙を使用している	乾いた用紙と交換してください。（→P.9）
給紙カセットやオプションのペーパーフィーダから給紙した場合に、画像が左側に片寄ってプリントされる、または斜めに傾いてプリントされる	給紙カセットやオプションのペーパーフィーダの用紙ガイドが正しくセットされていない	用紙ガイドを正しくセットしなおして、再度プリントしてください。（→P.9）
意味不明の半角文字がプリントされる	付属のWindows用プリンタドライバを組み込まずにWindowsからプリントした	付属のWindows用プリンタドライバを組み込み、プリントしなおしてください。
最後のページがプリントできない	パソコンからデータの終わりを表すコマンドが送られて来ない（ジョブランプが点灯している）	［オンライン］を押してオフラインの状態にし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択します。（印刷機能のないアプリケーションソフトでプリントした場合、最後のページのデータが1ページに満たないと、そのままメモリ内に残ってしまいます。）

トラブルの対処法

症　状	原　因	処　置
データが用紙をはみだした（用紙の周囲内のデータがプリントされない）	データのサイズより小さな用紙をセットした	データのサイズに合った用紙をセットするか、用紙サイズに合わせた縮小率で縮小プリントをしてください。
	余白なしで、用紙いっぱいのデータをプリントした	データの周囲に5mm以上（封筒は10mm以上）の余白を取ってプリントしなおしてください。用紙の周囲5mm（封筒は10mm）の範囲にはプリントできません。（→P.21）
印字位置がずれてしまう	プリンタドライバで［とじ方向］の「とじ代」が設定されている	プリンタドライバで［とじ方向］の「とじ代」の設定を「0」に設定し、プリントしなおします。
	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」の設定が合っていない	アプリケーションソフトの「上余白」や「用紙位置」を正しく設定し、プリントしなおしてください。
用紙が真っ白で何もプリントされない	シーリングテープを引き抜かずにトナーカートリッジをセットした	トナーカートリッジを取り出し、シーリングテープを抜き取ってセットしなおしてください。
用紙が真っ黒で何もプリントされない	トナーカートリッジ内のドラムが劣化している	新しいトナーカートリッジに交換してください。（→P.26）
ページの途中から次ページに分かれてプリントされる	アプリケーションソフトの「行間」や「1ページの行数」の設定が合っていない	1ページに収まるようにアプリケーションソフトの印刷指定で「行間」や「1ページの行数」を変更してからプリントしなおします。
縮小されてプリントされる	縮小プリントの設定がされている	プリンタドライバやアプリケーションの倍率設定を確認してください。
用紙がカールする	用紙が適切でない	本プリンタで使用できる用紙と交換してください。（→P.20）
	用紙のプリント面が表裏逆向きにセットされている	給紙カセットはプリント面を上向き、給紙トレイはプリント面を下向きにセットしなおして、プリントしてください。
	定着モードが用紙に合っていない	プリンタドライバの用紙タイプを「普通紙L」に設定、プリントしてください。（→P.19）
印字がかすれる（白く抜ける）	トナーカートリッジの寿命がきている、またはトナーが均一になっていない（片寄っている）	トナーカートリッジを取り出し、左右に5〜6回、上下に5〜6回振ってトナーをならしてセットしなおします。それでも同じ症状が出るときは、新しいトナーカートリッジに交換します。（→P.23）

トラブルの対処法

症　状	原　因	処　置
白いすじが入る	トナーカートリッジの寿命がきている、またはトナーが均一になっていない	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり左右に5～6回、上下に5～6回振ってトナーをならしてセットしなおします。それでも同じ症状が出るときは、新しいトナーカートリッジに交換します。(→P.23)
	トナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.26)
印字が全体的にうすい、濃い	トナー濃度の設定が適当でない	セットアップメニューの印字調整グループで、「トナー濃度」を調節してください。
	プリンタドライバで「トナー節約モード」が「使う」に設定されている	プリンタドライバで「トナー節約モード」を「使わない」に設定してください。
印字ムラが出る	トナーカートリッジの寿命がきている	トナーカートリッジを取り出し、ゆっくり左右に5 ～6 回、上下に5～6 回振ってトナーをならしてセットしなおします。それでも同じ症状が出るときは、新しいトナーカートリッジに交換します。(→P.23)
	トナーカートリッジが劣化、あるいは損傷している	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.26)
ファインモードでプリント時に画像が粗くなった、または正しくプリントできなかった	データが複雑、あるいは多量すぎて処理ができなかった	[オンライン]を押し、プリントを継続します。ただし、解像度を下げてプリントしてください。
プリントした用紙の表面や裏面に黒点状の汚れが付着する	定着ローラが汚れている	定着ローラを清掃してください。(→P.26)
黒いすじが連続で何枚にもわたって入る	トナーカートリッジの寿命がきている	新しいトナーカートリッジに交換してください。(→P.26)
網掛けを使用した部分に帯状の印字ムラがでる	プリント時の環境条件によっては、このような現象が発生することがある	プリンタドライバの「特殊濃度調整を行う」チェックボックスをチェックして、再度プリントしてください。この操作を行っても印字ムラが発生する場合は、プリンタドライバの「特殊濃度調整を行う」で、濃度を低く設定したあとに、再度プリントしてください。
幅の狭い用紙から幅の広い用紙へ切り替えてプリントした場合に、用紙の両端に一度印字した文字や画像の残像が印字される	プリント条件や「特殊モードK 」の設定によっては、このような現象が発生することがある	セットアップメニューの拡張機能グループの「特殊モードK」の設定を「モード１」に変更し、再度プリントしなおします。

プリンタが動作しない･プリントできないときは

本プリンタが動作しない、キー操作ができない、データ送信できないなど正常に動作しないときは、以下の確認を行ってください。

ユーザーズガイドにはトラブルごとの詳細な解決法が記載されています。本書に記載されている確認作業を行っても解決できないときには、ユーザーズガイド第5章「正しいプリント結果が得られないときには」をお読みください。

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
	電源コード内部で断線している	同じタイプの他の装置に使用している電源コードに交換してみて、電源が入るようであれば電源コード内部の断線です。新しい電源コードを購入の上交換してください。
プリンタが動かない	オフラインになっている	[オンライン]を押し、オンラインランプを点灯します。
	メモリ内にデータが残っている(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択してメモリ内に残っているデータを出力してください。(→P.6)
	インタフェースケーブルが外れている	インタフェースケーブルをパソコンおよびプリンタ本体のインタフェース接続部にしっかりと接続してください。
	本プリンタやオプション品に故障がある	ディスプレイのメッセージを見て、処置します。(→P.36)
プリントが途中で止まってしまった	メモリ内にデータが残っている(ジョブランプが点灯している)	[オンライン]を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択してメモリ内に残っているデータを出力してください。(→P.6)
操作パネルのランプがつかない	電源がオンになっていない	電源をオンにしてください。(→P.4)
	スリープモードになっている	プリントデータを送るか、操作パネルのキーをどれか押すとスリープモードが解除され、通常の状態に戻ります。

トラブルの対処法

症　状	原　因	処　置
操作パネルのキーが機能しない	オンラインになっている	[オンライン]を押し、オフライン状態にします。
	メモリ内にデータが残っている（ジョブランプが点灯している）	[オンライン]を押してオフラインにし、リセットメニューで「ハイシュツ」を選択します。
	キーロック機能が働いている（キーを押すとピーという警告音が鳴り、ディスプレイに「キーロック　チュウ」と表示される）	プリンタの管理者にご連絡ください。
プリントするたびに紙づまりが起こる	給紙カセットや給紙トレイに用紙が正しくセットされていない	用紙を積載制限マークの範囲内まで減らし、プリントしなおしてください。
		用紙を正しくセットし、プリントしなおしてください。(→P.9)
	給紙カセットや給紙トレイに使用できない用紙がセットされている	使用できる用紙に交換し、プリントしなおしてください。(→P.20)
	紙づまりの処理が不完全である	紙づまりを除去し、プリントしなおしてください。(→P.31)

取扱説明書CD-ROMについて

必要なシステム構成

	Windows	Macintosh
OS	Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版 Microsoft Windows NT Server/Workstation4.0 日本語版*1 Microsoft Windows 2000 Server/Professional 日本語版 Microsoft Windows XP Professional/Home Edition 日本語版	Mac OS 8.0/8.1/8.5/8.5.1/8.6/9.0/9.04/9.1/9.2.1/X日本語版*2
メモリ	上記OSが動作するために必要なメモリ	
コンピュータ	上記OSが動作するコンピュータ	68040以上のプロセッサを搭載したMacintoshシリーズ Power Macintoshシリーズ（G3以上推奨）
ディスプレイ	解像度 1024×768ピクセル以上（推奨）	

*1 Windows NT4.0をお使いの場合は、Service Pack3以降をインストールしてください。

*2 Mac OS Xをお使いの場合は、Classic環境のみ対応しています。ただし、一部の機能が正しく動作しない場合があります。本CD-ROMの機能を使ってPDF取扱説明書をご覧になれない場合は、本CD-ROMの「LBP-1420」フォルダの「PDF」フォルダ内にあるPDFファイルを直接開いてご覧ください。取扱説明書名とPDFファイル名は次のとおりです（PDFファイル名のXXXXXXはCD-ROMのバージョンによって異なります）。

- 設置ガイド：L1420_STG_XXXXXX
- ユーザーズガイド：L1420_USG_XXXXXX
- LIPSソフトウェアガイド：LBP_LSG_XXXXXX
- ネットワークガイド：LBP_CLC_NWG_XXXXXX
- LIPS機能ガイド：L1420_LKG_XXXXXX
- リモートUIガイド：LBP_CLC_RUG_XXXXXX

「ネットワークガイド」、「リモートUIガイド」は、ネットワークボード（プリントサーバ）が装着されているプリンタをお使いのお客様用のPDF取扱説明書です。

CD-ROMメニューについて

本製品に付属の取扱説明書CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットすると、右の機種選択画面が表示されます。この画面で「LBP-1420」を選び、［選択］ボタンをクリックすると下のメニュー画面が表示されます。(ここでは、Windows の画面を例にしています。)

* Macintoshをお使いの場合は、[スタート]アイコンをダブルクリックするとCD-ROMが起動し、機種選択画面が表示されます。

- お使いになる前に：取扱説明書CD-ROMの使いかたや使用上の注意事項などが記載されていますので、必ずはじめにここをクリックして、記載されている内容をよくお読みください。
- キーワードで検索する：*2キーワードを使って本プリンタについて知りたいことをPDF取扱説明書の中から検索することができます。
- 取扱説明書を読む：PDF取扱説明書を読むことができます。
- インターネット Q&A 検索：*1キヤノンホームページのQ&A検索のページにアクセスし、プリンタに関する情報を検索することができます。
- 取扱説明書のインストール：取扱説明書CD-ROMの内容をお使いのパソコンにインストールすることができます。
- Acrobat Readerをお持ちでない方へ：PDF取扱説明書をご覧になるためのAcrobat Readerをインストールする方法が記載されています。
- 最新プリンタドライバのダウンロード：*1キヤノンホームページの最新のプリンタドライバがダウンロードできるページにアクセスします。
- お問い合わせ窓口一覧：*1キヤノンホームページのお問い合わせ窓口一覧がご覧になれるページにアクセスします。
- アンケートのお願い：*1キヤノンホームページのLASER SHOTご購入者アンケートのページにアクセスします。
- 機種選択画面に戻る：機種選択画面に戻ります。
- 終了：取扱説明書CD-ROMを終了します。

*1 インターネットをご利用できる環境のみアクセスすることができます。
*2 Macintoshの場合は、機能が多少異なります。

お問い合わせ先について

プリンタドライバのバージョンアップやプリンタが故障したときなど、何らかのお問い合わせが必要になったときは、目的に応じて以下のお問い合わせ先にご連絡ください。

お買い上げいただいた販売店

- 消耗品やオプション品のご購入について
- 故障時の修理について

キヤノンホームページ

- プリンタドライバのバージョンアップ情報およびダウンロード
- トラブル発生時の解決方法
- 商品のご紹介や各種イベント情報など

http://canon.jp/

お客様相談センター

- 技術的なご質問や本プリンタの取り扱い方法について
- 消耗品やオプション品をご購入する際に不明な点がある場合
- 故障時の修理について不明な点がある場合

お客様相談センター（全国共通番号） ナビダイヤル **0570-01-9000**

全国64か所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。
お電話が繋がりましたら、音声ガイダンスに沿って購入前［1］、購入後［0］の番号をダイヤルボタンで押してください。続きまして、本製品の該当番号［42］をお話しいただくか、ダイヤルボタンを押して(プッシュ回線対象)ください。お電話は自動音声応答で受け、音声認識を用いて商品別のオペレーターにお繋ぎします。認識するための商品名は「レーザショット」もしくは「エルビーピー」とお話しください。
注）周りの音や騒音により認識されない場合は案内窓口に繋がります。
（なお、商品によっては、機種名をお聞きしますので、機種名をお話しください。）

[受付時間] 平日 9:00～20:00 土・日・祝祭日 10:00～17:00（1/1～1/3を除く）

※NTT DoCoMo/J-Phone/TU-KA以外の携帯・自動車電話をご使用の方は、043-211-9627をご利用ください。
※音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

■アクセスポイント
札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・水戸・つくば・さいたま・千葉・東京・立川・横浜・厚木・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・甲府・沼津・静岡・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・金沢・富山・和歌山・福井・京都・大津・大阪・神戸・姫路・岡山・広島・福山・山口・鳥取・松江・高松・徳島・高知・松山・北九州・福岡・久留米・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

キヤノンFAX情報サービス

・ プリンタドライバのバージョンアップなど、製品に関する情報を入手したいとき

札幌(011)728-0485	秋田(018)826-0441	仙台(022)211-5730
東京(03)3455-5962	名古屋(052)936-0758	大阪(06)4795-9011
広島(082)240-6729	高松(087)826-1621	福岡(092)411-9510

音声メッセージにしたがって操作をしてください。
ダイヤル回線をご利用の場合は、トーン切り換えを行ってください。
情報BOX番号は「各種ドライバ入手方法 ご案内:10001」「ドライバ郵送サービス一覧:11001」となります。

CD-ROM･FDの郵送サービスについて

郵送サービス手数料を郵便振替にてお払い込みいただき、プリンタドライバなどのソフトウェアのCD-ROMもしくはFDを郵送にてお届けいたします。お申し込み方法、ソフトウェアの種類、内容、金額はFAX情報サービス、キヤノンホームページ(FAQ)などでご確認いただき、下記振込先へお払い込みください。

口座番号:00160-1-51418
口座名称:セザックス株式会社キヤノンプリンタドライバ係

・「通信欄」には必ず「メディア名称･品番」をご記入ください。
・「払込人住所氏名欄」の記載住所へ発送いたします。なお、当サービスの対象エリアは日本国内とさせていただきます。
・ お客様のお電話番号は必ずご記入ください。
・ お払い込みには郵便局備え付けの払込書をご利用ください。払込料金はお客様負担となります。
・ ソフトウェアの種類により、CD-ROM/FDが異なります。

商標について

Canon、Canonロゴ、LBP、LIPS、NetSpotは、キヤノン株式会社の商標です。
LASER SHOTは、キヤノン株式会社の日本における登録商標です。
Adobe、Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の登録商標です。
Apple、Macintoshは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
Ethernetは、米国Xerox Corporationの商標です。
Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

メニュースタートアップ

プリンタを設定するためのメニューは以下の6種類があります。

給紙選択メニュー MAP B
用紙のサイズなどを設定します。

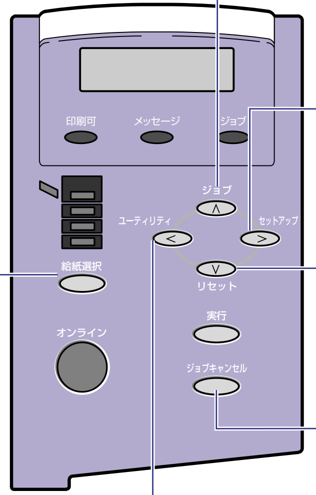
ジョブメニュー MAP B
印刷履歴リストをプリントします。

セットアップメニュー MAP A
エラー時の処理やインタフェースの種類など、プリントするときの環境を設定します。

リセットメニュー MAP B
プリンタのリセット操作やプリントデータの排出を行います。

ジョブキャンセルメニュー
現在データ受信中およびデータ処理中のジョブをキャンセルします。

ユーティリティメニュー MAP B
プリンタの現在の設定内容などの内部情報をプリントします。

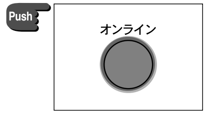


※ジョブキャンセルメニューの詳細については、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイド「第2章 メニューの機能と操作」を参照してください。

各メニューを表示したあとのメニュー項目（内容）については、該当する MAP A から MAP B を参照してください。

MAP A セットアップメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

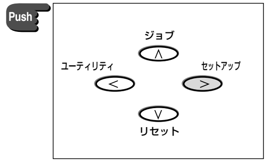


2. ［セットアップ］を押します。
セットアップメニューが表示されます。

ｾｯﾄｱｯﾌﾟ

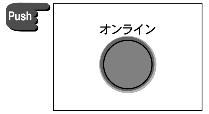
▼

ｶｸﾁｮｳ ｷﾉｳ →



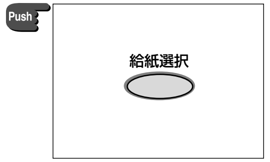
MAP B 給紙選択メニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。



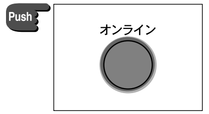
2. ［給紙選択］を押します。
給紙選択メニューが表示されます。

ｷｭｳｼ ﾓｰﾄﾞ →



MAP B ジョブメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

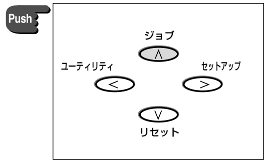


2. ［ジョブ］を押します。
ジョブメニューが表示されます。

ｼﾞｮﾌﾞ

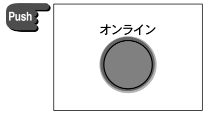
▼

ｲﾝｻﾂﾘﾚｷ ﾘｽﾄ ↓



MAP B ユーティリティメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

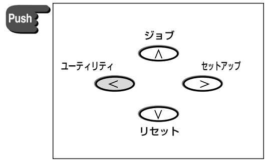


2. ［ユーティリティ］を押します。
ユーティリティメニューが表示されます。

ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ

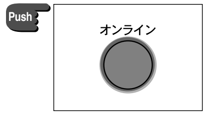
▼

ｽﾃｰﾀｽ ﾌﾟﾘﾝﾄ →



MAP B リセットメニューを表示する

1. ［オンライン］を押して、オンラインランプを消灯させます。

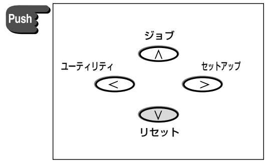


2. ［リセット］を押します。
リセットメニューが表示されます。

ﾘｾｯﾄ

▼

ｿﾌﾄﾘｾｯﾄ →

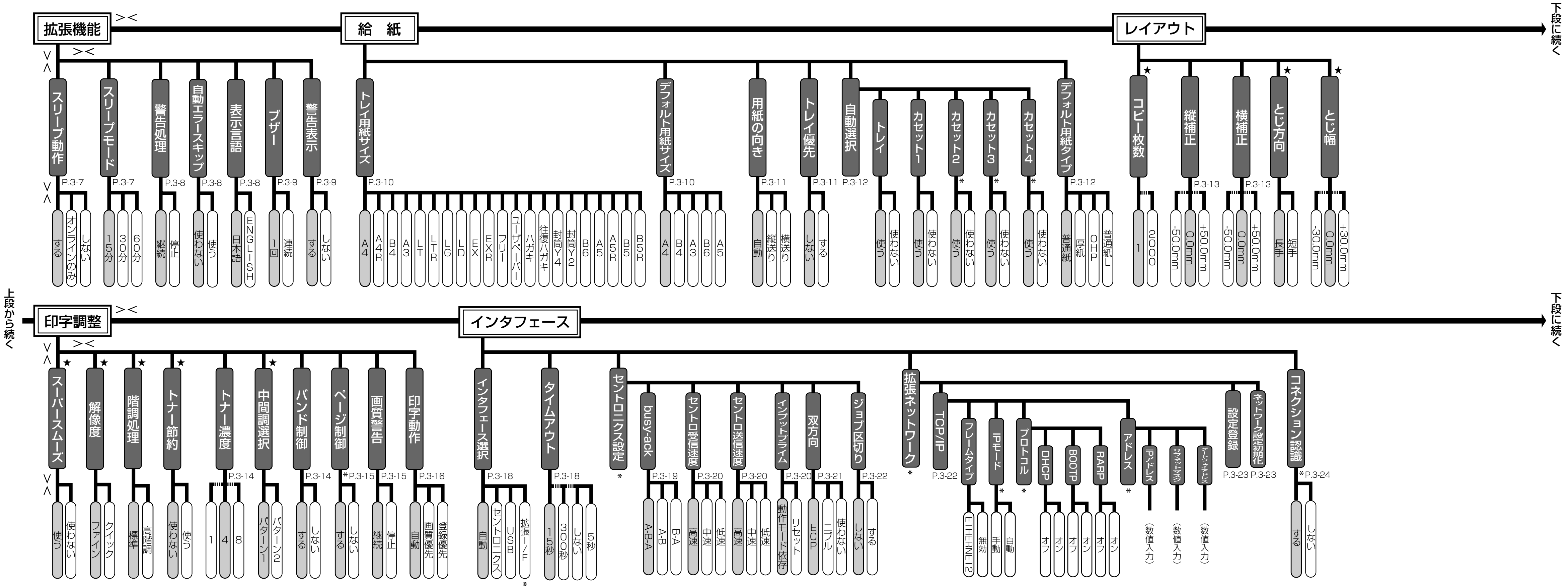


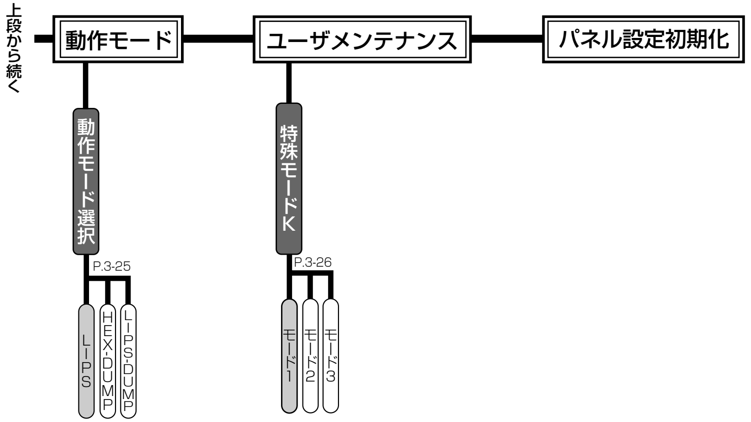
メニュールートマップでは、本プリンタで設定できる各機能のメニューが一目で理解できるように記載してあります。各メニューの設定項目や内容を知りたいときにご活用ください。
詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められている「LIPS機能ガイド」を参照してください。

MAP A

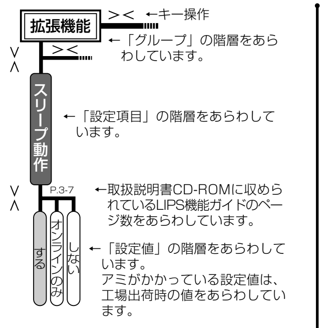
メニュールートマップ

セットアップ編





ルートマップの見かた

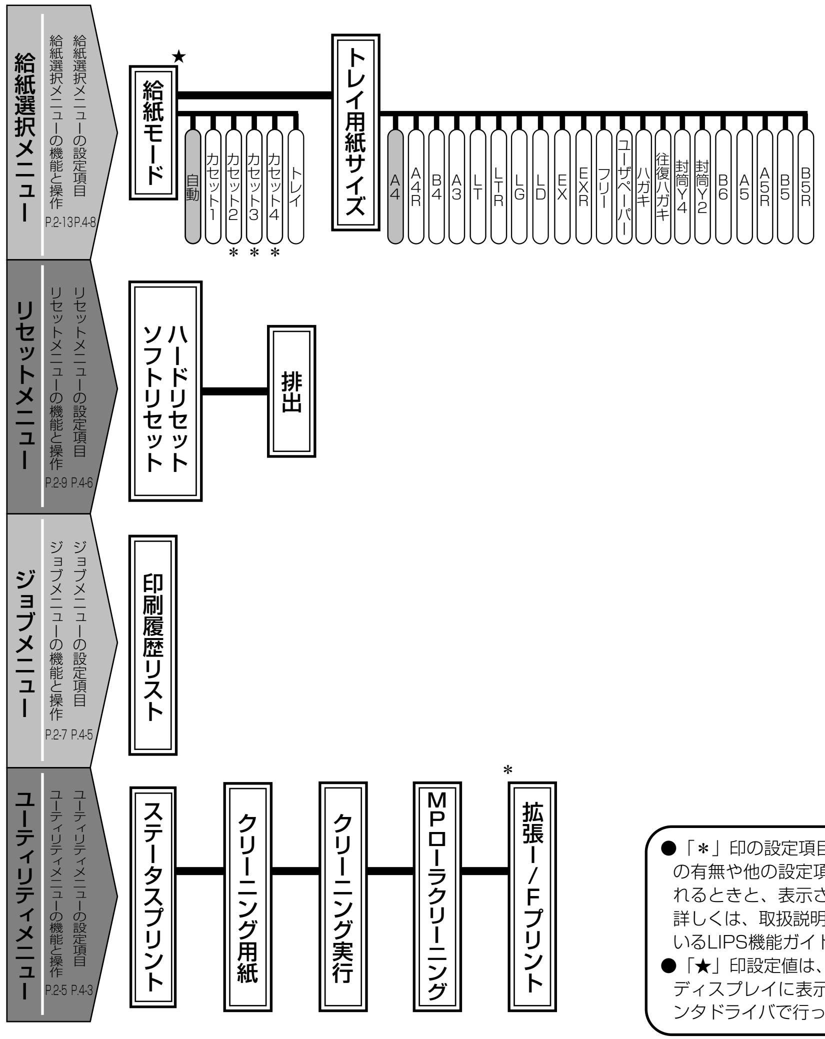


- ●ルートマップ中のページ数は取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドのページ数をあらわしています。
- ●ルートマップ中の「■▮▮■」は、設定値を省略していることをあらわしています。
- ●「＊」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。
- ●「★」印の設定値は、プリンタの操作パネルのディスプレイに表示されますが、設定はプリンタドライバで行ってください。
- ●キー操作について
  メニュー項目の指定は、操作パネルの
  (∧)(∨)(＜)(＞)と［実行］の5つのキーを使って操作します。
  (∧) 上の項目に戻る。
  (∨) 下の項目に進む。または項目を決定する。
  ［実行］でも同様の操作が行えます。
  (＜) 左の項目を選択する。
  (＞) 右の項目を選択する。

MAP B

メニュールートマップ

その他のメニュー編



- 「＊」印の設定項目や設定値は、オプションの有無や他の設定項目の内容によって表示されるときと、表示されないときがあります。詳しくは、取扱説明書CD-ROMに収められているLIPS機能ガイドを参照してください。
- 「★」印設定値は、プリンタの操作パネルのディスプレイに表示されますが、設定はプリンタドライバで行ってください。

どんなことで困っていますか？

ディスプレイにメッセージが表示されている

どんなことが知りたいですか？

操作方法が知りたい

本プリンタについて知りたい

PUB. R-IJ-1054AA　XX2002SZXX　　PRINTED IN CHINA